

2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年2月12日

上場会社名 株式会社エスアイイー 上場取引所 東
コード番号 292A URL [http:// sie.co.jp/](http://sie.co.jp/)
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤 正幸
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 藤井 聖士 (TEL) 03(6206)8414
定時株主総会開催予定日 2025年3月28日 配当支払開始予定日 —
発行者情報提出予定日 2025年3月28日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の業績(2024年1月1日～2024年12月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	5,927	11.4	206	24.2	218	25.6	153	33.5
2023年12月期	5,323	13.6	165	△34.7	174	△31.8	114	△37.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	51.10	45.18	29.5	11.3	3.5
2023年12月期	38.26	—	24.9	10.5	3.1

(注) 2023年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	2,217	521	23.5	173.79
2023年12月期	1,664	518	31.1	172.69

(参考) 自己資本 2024年12月期 521百万円 2023年12月期 518百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	228	△272	216	930
2023年12月期	44	△49	△53	757

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	0.00	50.00	50.00	150	130.7	28.9
2024年12月期	0.00	—	—	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 2023年12月期の期末配当は20周年記念配当50円であります。
2. 2024年12月期の期末配当につきましては、2025年3月上旬を目途に、決議次第あらためてお知らせいたします。
3. 現時点において、2025年12月期の配当金は未定としております。

3. 2025年12月期の業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通 期	6,937	17.0	206	0.1	220	0.8	151	△1.3	50 42

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（2）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年12月期	3,000,000株	2023年12月期	3,000,000株
2024年12月期	-株	2023年12月期	-株
2024年12月期	3,000,000株	2023年12月期	3,000,000株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。実際の業績等は、さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、一部に足踏みがみられるものの、景気は緩やかな回復をしてきました。先行きについても、雇用・所得環境が緩やかに回復すると期待されています。一方、欧米における高い金利水準の維持や中国における不動産の停滞に伴う影響など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっています。また、物価上昇、アメリカの今後の政策動向、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響が懸念されるなど、先行きが不透明な状況が続きました。

このような経済環境のもと、当社の事業領域であるIT市場におきましては、企業におけるDX関連やAI関連の推進によるIT投資の増加により、IT人材に対する需要は継続して高い状況となっています。

(ITスクール事業)

ITスクール事業においては、リモート授業や新規講座開設により個人顧客が復調してきてきました。また、法人顧客はIT人材への需要の高まりと共に各社未経験者の採用需要が高まり、ITエンジニアの教育を当社のITスクールを利用いただくことで、年間を通じて法人案件の安定的に受注が増加したほか、専門学校や高等学校の講師派遣なども増加したことで、堅調に業績を伸ばすことができました。

(人材ソリューション事業)

人材ソリューション事業においては、景気が回復したことによる各社の採用が徐々に活発化したことで中途採用者の採用が計画通りに推移しないなどの厳しい状況でありましたが、営業人員増強、高付加価値技術者取得を目的とした中途採用の強化により、新規顧客の開拓や既存顧客への増員、単価の向上を図ることで、堅調な業績推移を達成することが出来ました。一方、IT人材不足による業界での人材取得競争は激化しております。当社でも離職防止策として、福利厚生の実施や一時金の追加支給といった人的投資を行いました。

(コンテンツソリューション事業)

コンテンツソリューション事業においては、セキュリティ関連では脆弱性診断の安定した受注のほか、開発案件の受注により大きく伸びました。また、慢性的なIT人材不足によるIT人材の育成需要に広く対応するため、ITエンジニア育成に特化した学習サービスとしてBOOKNS(ブックネス)をリリースしました。BOOKNSは、企業でのIT人材の育成やリカレント教育で活用をいただいております。

以上の結果、売上高は5,927,685千円(前期比11.4%増)、営業利益は206,104千円(同24.2%増)、経常利益218,658千円(同25.6%増)、当期純利益は153,295千円(同33.5%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における総資産は、前事業年度末に比べ553,000千円増加し、2,217,229千円となりました。これは主に、現金及び預金が172,791千円、売掛金が59,922千円、契約資産が38,534千円、前払費用が28,617千円、土地が218,795千円、ソフトウェアが27,631千円増加したことによるものであります。

(負債)

当事業年度末における負債は、前事業年度末に比べ549,704千円増加し、1,695,694千円となりました。これは主に、短期借入金が370,000千円、未払金が120,707千円、未払法人税等が34,393千円、未払消費税等が7,911千円、賞与引当金が11,261千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産は、前事業年度末に比べ3,295千円増加し、521,535千円となりました。これは剰余金の配当による減少150,000千円、当期純利益153,295千円の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ172,790千円増加し、当事業年度末には930,245千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、228,983千円となりました。これは主に、税引前当期純利益218,658千円に、賞与引当金の増加11,261千円、未払金の増加による収入120,707千円、売上債権の増加による減少59,922千円、契約資産の増加による減少38,534千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、272,256千円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出231,126千円、無形固定資産の取得による支出41,383千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により獲得した資金は、216,064千円となりました。これは主に、短期借入金の純増減額370,000千円と配当金の支払150,000千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

中長期的には、情報技術の革新とともにITエンジニアへの要求も高くなっていくものと見込んでいます。一方、慢性的なITエンジニア不足に加え、情報技術の革新に対応できるITエンジニアも限りがあり、益々需要が高まると予想されます。当社では、ITスクールでのITエンジニアの育成、新技術の講座開設、オンライン授業を可能とする「BOOKNS(ブックネス)」を通じて、社内外のITエンジニアの育成、スキルアップ、リカレント教育を積極的に推進していきます。

これらの取組みを踏まえ、2025年12月期は、売上高6,937,994千円(当事業年度比17.0%増)、営業利益206,228千円(当事業年度比0.1%増)、経常利益220,486千円(当事業年度比0.8%増)、当期純利益151,253千円(当事業年度比1.3%減)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当事業年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	762,455	935,246
売掛金	616,847	676,770
契約資産	7,157	45,692
貯蔵品	4,168	3,737
前渡金	241	2,788
前払費用	28,709	57,326
その他	19,306	15,474
貸倒引当金	△190	△147
流動資産合計	1,438,696	1,736,889
固定資産		
有形固定資産		
建物	42,566	45,066
機械及び装置	7,581	7,581
工具、器具及び備品	16,555	22,189
土地	57,240	276,036
減価償却累計額	△30,077	△36,385
有形固定資産合計	93,866	314,488
無形固定資産		
ソフトウェア	41,457	69,089
商標権	-	880
無形固定資産合計	41,457	69,969
投資その他の資産		
出資金	100	100
破産更生債権等	32,500	32,500
長期前払費用	394	908
繰延税金資産	69,993	75,510
その他	19,721	19,364
貸倒引当金	△32,500	△32,500
投資その他の資産合計	90,209	95,882
固定資産合計	225,533	480,340
資産合計	1,664,229	2,217,229

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当事業年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,462	16,582
短期借入金	300,000	670,000
1年内返済予定の長期借入金	3,936	3,936
未払金	461,172	581,879
未払費用	21,668	23,727
未払法人税等	8,765	43,159
未払消費税等	127,254	135,166
返金負債	8	7
前受金	11,950	14,684
預り金	20,679	23,186
賞与引当金	135,736	146,997
流動負債合計	1,105,632	1,659,326
固定負債		
長期借入金	40,304	36,368
その他	53	-
固定負債合計	40,357	36,368
負債合計	1,145,989	1,695,694
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
利益剰余金		
利益準備金	5,600	7,500
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	482,460	483,855
利益剰余金合計	488,060	491,355
株主資本合計	518,060	521,355
新株予約権	180	180
純資産合計	518,240	521,535
負債純資産合計	1,664,229	2,217,229

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	5,323,240	5,927,685
売上原価	4,382,270	4,797,832
売上総利益	940,970	1,129,852
販売費及び一般管理費	775,036	923,748
営業利益	165,933	206,104
営業外収益		
受取利息	22	71
受取配当金	3	3
受取家賃	1,573	1,959
助成金収入	1,350	6,314
ポイント還元収入	4,806	8,628
貸倒引当金戻入益	1	-
その他	3,647	77
営業外収益合計	11,404	17,054
営業外費用		
支払利息	2,549	3,714
受取家賃原価	756	530
貸倒引当金繰入額	-	0
為替差損	-	254
営業外費用合計	3,305	4,499
経常利益	174,032	218,658
税引前当期純利益	174,032	218,658
法人税、住民税及び事業税	55,422	70,879
法人税等調整額	3,820	△5,516
法人税等合計	59,243	65,363
当期純利益	114,788	153,295

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	利益剰余金			株主資本合計		
		利益準備金	その他利益剰余金	利益剰余金合計			
			繰越利益剰余金				
当期首残高	30,000	5,600	367,671	373,271	403,271	180	403,451
当期変動額							
当期純利益			114,788	114,788	114,788	-	114,788
当期変動額合計	-	-	114,788	114,788	114,788	-	114,788
当期末残高	30,000	5,600	482,460	488,060	518,060	180	518,240

当事業年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	利益剰余金			株主資本合計		
		利益準備金	その他利益剰余金	利益剰余金合計			
			繰越利益剰余金				
当期首残高	30,000	5,600	482,460	488,060	518,060	180	518,240
当期変動額							
剰余金の配当			△150,000	△150,000	△150,000		△150,000
利益準備金の積立		1,900	△1,900				
当期純利益			153,295	153,295	153,295		153,295
当期変動額合計	-	1,900	1,395	3,295	3,295	-	3,295
当期末残高	30,000	7,500	483,855	491,355	521,355	180	521,535

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	174,032	218,658
減価償却費	12,614	24,257
貸倒引当金の増減額(△は減少)	31,514	△43
賞与引当金の増減額(△は減少)	6,910	11,261
受取利息及び受取配当金	△25	△74
支払利息	2,549	3,714
助成金収入	△1,350	△6,314
売上債権の増減額(△は増加)	△23,684	△59,922
契約資産の増減額(△は増加)	△2,198	△38,534
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,281	430
立替金の増減額(△は増加)	△12,747	2,152
破産更生債権等の増減額(△は増加)	△32,500	-
買掛金の増減額(△は減少)	△2,482	2,119
未払金の増減額(△は減少)	58,438	120,707
未払消費税等の増減額(△は減少)	△40,478	7,911
その他	△3,690	△23,339
小計	165,618	262,985
利息及び配当金の受取額	25	74
利息の支払額	△2,520	△3,904
助成金の受取額	1,350	6,314
法人税等の支払額	△119,499	△36,486
営業活動によるキャッシュ・フロー	44,973	228,983
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,001	△5,001
定期預金の払戻による収入	5,000	5,001
有形固定資産の取得による支出	△5,552	△231,126
無形固定資産の取得による支出	△44,226	△41,383
その他	421	253
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49,358	△272,256
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△50,000	370,000
長期借入金の返済による支出	△3,936	△3,936
配当金の支払額	-	△150,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△53,936	216,064
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△58,320	172,790
現金及び現金同等物の期首残高	815,775	757,454
現金及び現金同等物の期末残高	757,454	930,245

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は、人材派遣を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	172円69銭	173円79銭
1株当たり当期純利益金額	38円26銭	51円10銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	—	45円18銭

(注) 1. 2023年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、期中平均株価が把握できませんので記載していません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(千円)	114,788	153,295
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	114,788	153,295
普通株式の期中平均株式数(株)	3,000,000	3,000,000
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2023年12月31日)	当事業年度 (2024年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	518,240	521,535
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	180	180
(うち新株予約権)	(180)	(180)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	518,060	521,355
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株)	3,000,000	3,000,000

(重要な後発事象)

該当事項はありません。